

# KUMAGAYA SOUTH Rotary Club of Saitama RI Dist. 2570



2005. 10. 19

President : Koichi Iizuka  
Secretary : Tsuguhiro Shimazaki  
Hotel Sun Route, kumagaya  
Akebonocho2-22 kumagaya shi

No. 14

Carl-Wilhelm Stenhammar  
RI President,2005-06  
Hiroyuki Nonaka Gouverneur  
RI Dist 2570



## 第386回 米山奨学部門 地区委員・奨学生を迎えて



蛭川 俊也 米山奨学部門地区委員



なっちゃんこと 米山奨学生 楊 文慧 さん

「私は台湾より平成16年に日本に米山奨学生として来日しました。現在、東京国際大学経営学科に在籍中です。行田さくらロータリークラブにスポンサークラブとしてお世話になっています。日本に来る前、貯金をしてきましたが、すぐ使い切ってしまう、滞在費用捻出のためにアルバイトをしてその足しにしていました。そんな時にロータリー米山奨学制度を知り、現在安心して勉学に励んでいられます。皆様のおかげで挫折しかかった留学の夢も終えないでまっとうできそうです。将来は日本と台湾・中国とを結ぶ架け橋的な職業に就きたいと思えます。」

米山奨学生 楊 文慧 (愛称 夏子) さんの卓話より

本日のプログラム 10月26日(水)  
ガバナー補佐訪問  
古屋ガバナー補佐をお迎えして

### 会長報告

会長 飯塚 幸一

皆さん今晚は、会長報告をさせていただきます。  
10月15日の土曜日東松山の紫雲閣にて新世代部門会議が開催されました。  
新世代委員会加藤委員長と共に参加してまいりました。会議の内容については加藤委員長より後で報告して頂きたいと思っておりますが、活動に関して有意義な討論が交わされました事を御報告申し上げます。

来週の例会はガバナー補佐の訪問例会そして11月9日のガバナー公式訪問例会が近づいて参りました。年間スケジュールの中で一番大切な例会であると皆さんも理解して

頂いていると思いますが、出席の程よろしく御願ひ申し上げます。

米山奨学寄附金を先月ボックスにて御願ひしましたが、67,757円集まりました、御協力有難うございました。米山奨学会に送金させていただきます。

親睦旅行が3月7日・8日に予定されておりますが、11月1日に宝塚のチケットが販売され売り切れてしまいますので、チケットを確保するために参加人数を把握したいと思います。費用については大野観光さんに御願ひし人数によって変わってきますが概算で6万円前後になるとの事です。次回例会までに参加の仮申し込みをしたいと思っておりますので、よろしく御願ひ申し上げます。

以上報告を致します。

## 幹 事 報 告

幹事 島崎 次弘

1. 地区事務所より
  - \* 新世代部門論文テーマについてのご案内
  - \* 「友」インターネット速報No. 205・206
2. 愛知万博「愛地球博」 ロータリー館館長 豊島徳三氏より
  - \* 来館のお礼の手紙
3. 米山記念奨学会より
  - \* 9月の寄付金傾向
4. 米山梅吉記念館より
  - \* 館報第6号
5. 熊谷市国際交流協会より
  - \* シェイクハンズNo. 44の送付について
  - \* 第13回外国人による日本語スピーチコンテストのご案内  
11月23日(水) 祝日
  - \* 国際交流パーティーのご案内  
12月11日(日)
6. ベラルーシ共和国バチャノフスキレオニド 臨時大使より
  - \* 9月28日に熊谷へ来訪された時のお礼の手紙

以上が届いております。

## 卓 話

米山記念奨学会について

地区米山奨学学友委員会委員 蛭川 俊也 様

皆さんこんばんは。米山奨学学友地区委員の蛭川です。熊谷南クラブの皆さんには、いつも大変お世話になっております。今晚は、台湾から来ています東京国際大学修士2年生の楊文慧さんと一緒に米山奨学会事業についてご説明に参りました。

今月は米山月間ですので、米山奨学事業を十分理解して頂き、寄付の方も宜しくお願い致します。又、2005年8月から金子千侍パストガバナナーが、米山記念奨学会の副理事長に就任されております。

米山奨学事業につきましては、棚澤米山奨学委員長さんがおられるので詳細は省略しますが、最近の状況をお知らせ致します。

1. 米山記念奨学会は、今大変な財政難に陥っています。1996年(H8年大館GV)の目標寄付額50,000千円をピークに会員の減少と共に減額していき、前年度は32,000千円になり36%も落ち込んでいます。一人当たりの寄付につきましても、当

時の約17,000円から15,000円に落ち込んでおります。長引く不況によりやむを得ない面がありますが、大変です。

ご案内のように、この米山奨学事業は各年度毎会員皆様の寄付金により運営しておりますので、不足分は特別積立金を取り崩して事業を継続しています。1999年(平成11年)から毎年特別積立金を150~400百万円取り崩し、前年まで6年間で1,650百万円を取り崩しております。社会からの強い要請や期待に応えるため、不足分を特別積立金の取崩しで充しながら、前年度まで年間1,000人規模の採用を維持してきましたが、特別積立金を充たし続けての支援には限界があり、やむを得ず今年度からは寄付金収入に見合った支援規模とし、特別積立金の取り崩しはしません。

従って、2005年4月からの奨学金は、平均7%減額されます(大学院生の奨学金は月額15万円から14万円、学部生は12万円から10万円)。又採用数は前年度比20%減の800名となりました。

奨学生は1967年7月以来、101カ国12,206人です。内訳は、韓国27.0%、中国23.5%、台湾24.6%の奨学生で75%を占め、残りは東南アジアの奨学生です。規模と実績ともに民間で最大の留学生奨学団体となっています。

2. 全国規模でありながら、地域密着型支援を行っています。

イ、地区の寄付額に見合った奨学生数を採用するため、2004年から有資格者数(地区内で対象となる留学生数)と個人平均寄付額の割合を、従来の各々40%と60%から30%と70%に変更し、寄付額の多い地区により多くの奨学生を受け入れるようにしました。

### 米山奨学金制度

- ・奨学生数  
有資格者数30% (2003年までは40%)  
個人平均寄付額70% (2003年までは60%)
- ・指定校・大学推薦制度
- ・米山奨学生の選考基準
  - ・学業
  - ・異文化理解
  - ・コミュニケーション
- ・家族年収400万円以下の基準を調べるのに苦勞し、学校推薦制度を採用しているため、2002年度から廃止したため、富裕な奨学生が多くなっています。

ロ、米山功労者の表彰制度を改正しました。

・個人の場合は、2003年(平成15年)7月から米山功労者の表彰を特別寄付金30万円から10万円毎に変更し、準功労者は廃止しました。特別寄

付金の累計が 10 万円に達するごとに表彰し、マルチプルと云います。100 万円を超えると、メジャー・ドナーと云います。

- ・法人の場合は累計 5 万円で準米山功労法人、累計 35 万円で米山功労法人です
- ・ロータリークラブは、米山功労クラブ 100 万円で従来通りです。

特別寄付金と普通寄付金の合計が 1,000 万円に達する毎に達成クラブ表彰をします。

特定寄付金は、寄付金控除として課税所得から差し引かれます。

#### ハ、制度改編の動き

2003 年 8 月、ロータリアンと米山奨学生を対象にアンケート調査

- 1) 新しい奨学金制度の誕生
  - ・現地採用型奨学金制度 (原点回歸プログラム)
  - ・地区奨励ロータリー米山奨学金
- 2) 既存の特別米山奨学金を整理

### 3. 今年度の地区寄付目標額

寄付金の目標額

1 人当たり 15,000 円×2,100 人=31,500 千円  
普通寄付・・・全会員から受領し、安定的な財源となっている。1 人当たり 4,000 円を 6,000 円に増額をお願いします。

特別寄付・・・任意の寄付で、金額の制限がない。

2004 年度の寄付額

	地区寄付	個人平均寄付額
全国	1,443,575 千円	13,975 円
2570 地区		
(埼玉 西北部)	31,748 千円	14,983 円
2770 地区		
(埼玉 南東部)	62,897 千円	21,489 円
2750 地区		
(東京 西南部)	80,365 千円	16,832 円

4. 2570 地区の今年度奨学生数は 20 名です (新規 17 名、継続 3 名 / 男性 9 名、女性 11 名)

韓国 7	モンゴル 1	中国 6
英国 1	台湾 2	ベトナム 1
マレーシア 2		

東京国際大学 4	東京電気大学 1
駿河台大学 1	早稲田大学 3
城西大学 1	武蔵野音楽大学 1
立教大学 3	淑徳大学 1
ものづくり大学 1	西武文理大学 3
尚美学園大学 1	

元米山奨学生にアンケートをした結果、米山奨学事業で良かった事

1. 経済的支えになった。 92.7%
2. 日本の文化や価値観に触れることが出来た。 48.7%
3. 精神的支えになった。 36.8%

### 6. 米山奨学事業の協力度

- ・米山カウンセラー経験者と未経験者では大きな差がある。  
米山奨学事業の意義を実感した結果、支援してくれる。
- ・会員歴が短くなる程、米山奨学事業を知らない人が多い。  
2002 年以降入会者のうち、特別寄付をしたことがない人は 55.1% にもなります。

米山奨学事業は、ロータリーの理想とする国際理解と相互理解に努め、国際親善と交流を深めるために優秀な留学生を支援し、世界平和の創造と維持に貢献することを目的としています。又、経済的支援だけでなく世話クラブとカウンセラー制度により心の通った支援を行っているのが他の奨学制度と異なっています。面倒だと思われそうですが、奨学金も振込形式の支援でなく例会場で手渡されますので、奉仕の心と感謝の気持ちが十分表現出来ます。

奨学生一人ひとりに世話クラブとカウンセラーが付き、奨学生の日常生活の相談に乗っているのが、様々な交流と親睦を通じて安心して勉強や研究に専念でき、ロータリアンとの心の触れ合いを通じて真の国際・文化交流及び相互理解を深めることができます。

最近、中国や韓国では反日感情が高まっていますが、優秀な奨学生が日本に留学して母国に帰り、20~30 年先に日本との「架け橋」になって、国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材の育成を目指していますので、ご理解頂きたいと思います。

### 7. 援助の哲学 緒方貞子さん (第 8 代国連難民高等弁務官)

人道援助は慈善ではない。

人道援助は、チャリティーや貧民救済思想の慈善ではありません。あなたは私を必要としているし、私もあなたが必要ですと云う、人と人の共存意識に発するもので、お慈悲で助けてあげると考えると出来るものでなく、連帯感が必要です。

これからの国家は相互依存の時代で、狭い意味で

の国益は存在しない、あるのは国際益、つまり共通の利益です。

自分たちが生き抜いていくためには、他の人々との連帯が必要だということを知ってほしい。日本人は、お互いの必要性に対する認識が不足しています。災難というものは、明日は自分の身に降りかかって来るんです。今いいことを他の人たちにすると云うことは、次は自分が助けられるということになるんですよ、と云っています。

又、過日ミャンマーに行つて来ました。旧ビルマで仏教国ですが、現地の人々は人間は死んだらあの世へ財産を持って行けないんだ、寄付をして持って行ってもらうんだと云って、パコダ建設等の寄付に精を出していた事が印象的でした。

以上

## 委員会報告

### ● 「2570地区 新世代部門会議」の報告 新世代委員長 加藤 博

過日 10月15日に新世代部門会議に出席のため東松山・紫雲閣に行つて来ました。新世代部門の活動として論文大会の説明がありました、ある1冊の本を読んで論文(感想文)を募集すると言う内容です。しかし出席者の数人から本を1冊限定するのはどんなものかと言う質問等がでてまゝとまりませんでした。会場内の人に再度、発言をもとめそれを集約して又連絡してくださると言うことで閉会となりました。

以上報告とさせていただきます。

### ● 出席報告

例会日 10月19日

会員数	出席	欠席	MU	出席率
40	20	20	0	50%

お客様：地区米山奨学学友委員会 蛭川俊也様  
米山奨学生 楊文慧様

### ● ニコニコBOX

#### 飯塚幸一会長

地区米山奨学学友委員会蛭川俊也様それと米山奨学生の楊文慧さん熊谷南クラブによろこそいらっしやいました。歓迎申し上げます。又本日の卓話よろしく御願ひ申し上げます。

#### 島崎次弘幹事

東クラブ蛭川直前会長様、今日は地区米山奨学委員として卓話に来て頂き有難うございます。今日

はしっかり勉強しますのでよろしく御願ひします。奨学生の楊さんもわざわざ東京から来て頂きまして有難うございます。お話、楽しみにしております。

#### 山口茂会員

東クラブ蛭川直前会長様、本日の卓話、楽しみにしております。又、米山奨学生楊文慧様、よろこそ南ロータリークラブへお越し下さいました。本日は、宜しく御願ひ致します。

#### 加藤公一会員

蛭川先生よろこそ。

#### 岡部俊之会員

蛭川様今日は米山話楽しみにしています。もう一つ御願ひがあります。来年度私共特老いずみ30床増築を県に申請をしています。審査会よろしく御願ひ致します。充実した老人福祉施設の完成をめざしています。

#### 富山弘文会員

蛭川先生、先日の豪華旅行天気は☔雨☔でしたが、楽しく行って来ました。次回はぜひ参加して下さい。楽しいですよ。本日は米山を勉強させていただきます。

#### 田島武会員

熊谷東ロータリークラブ直前会長・地区米山奨学学友委員会会員蛭川俊也様、米山奨学生楊文慧様、よろこそ当クラブにお越し下さいました。本日の卓話宜しく御願ひ致します。

#### 棚澤正行会員

米山奨学学友委員会、そして熊谷東RC直前会長蛭川俊也様、2005年度米山奨学生楊文慧様、お忙しい中よろこそ南クラブへお越し下さいました。本日の卓話よろしく御願ひします。

#### [会員誕生]

#### 佐川順一会員

誕生日を祝っていただき有り難うございます。蛭川俊也様、本日の卓話、拝聴させていただきます。米山奨学生の楊さん、日本での留学生活がんばって下さい。

#### [奥様誕生]

#### 佐川順一会員

妻に美しい花を有り難うございます。

#### 熊谷南ロータリークラブ

クラブ会報委員会 佐川順一・大野英夫・馬場孝

TEL 048-522-6143 FAX 048-522-6153

E-mail: [ksr@ps.ksky.ne.jp](mailto:ksr@ps.ksky.ne.jp)

<http://www.ksky.ne.jp/~ksr/>